

# いちご栽培管理 (R6.3.)

(有) 丸 富

2月前半は比較的穏やかで、暖かい日が多く、一時収穫量が増えた。後半は曇天が多く、日照不足で収穫量が減少した。不受精果が多く、例年より品質が悪かった。各地でアブラムシ、灰色カビなど病害虫の発生が多かった。

## 病害対策

新月過ぎは栄養生長傾向で、窒素過多になりやすいので、病害の発生に注意する。

病害抵抗性の向上と細胞壁強化に**酸カル 2,000～3,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を防除時に混用する。

## 徒長抑制

遠日点の新月過ぎは特に軟弱徒長しやすいので、早めに徒長抑制を行う。電照を点けて収穫している時は、電照時間に入れて計算し、早めに切る。

徒長抑制に**時を越えた贈り物 1,000 倍 (オリゴファイト 2,000 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

## 肥大促進

徒長傾向になると、光合成が低下し、果実肥大が悪くなる。

肥大促進に**K-40 250g/10a**と**酸カル 50 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を灌水する。

## 品質の向上

遠日点の新月頃は栄養生長になるので、花粉が弱くなる。花粉の量が少ないと、蜂の活動が鈍くなり、品質が低下する。光合成を促進し、花粉が多くなると、品質が向上する。

開花前から**オリゴファイト 2,000 倍**と**サンミネーラ 2,000 倍**を2、3回葉面散布する。

## 害虫対策

樹勢が低下すると、ダニが繁殖するので注意する。急に気温が上がると、スリップスやダニが発生するので、注意する。

外から侵入する害虫や初ミ対策に**バイオアクトTS 50～100 cc/10a**を灌水し、害虫や初ミ対策を行う。害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 2,000～3,000 倍**を防除時に混用する。

## 追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 2～3ℓ/10a

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100～200cc/10a

サンミネーラ 50～100cc/10a

バイオアクトTS 50～70cc/10a

5～7 日毎に灌水する場合  
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 100～150 cc、天然ミネラル 200～300 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)